

令和 3 年 4 月 5 日

名古屋教育医療記者会 各位

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター管理部
部長 三浦 伸介
管理課長 安井 恒喜
電話 : 052-991-8121

名古屋市立大学医学部附属西部医療センター職員の新型コロナウイルス感染について

令和 3 年 4 月 2 日（金）から 4 日（日）までに判明した遺伝子検査の結果において、名古屋市立大学医学部附属西部医療センターに勤務する職員が新型コロナウイルス陽性であることが判明しましたので、ご報告いたします。

記

1 概要

令和 3 年 4 月 2 日、当院に入院中の患者（※）に遺伝子検査を実施し、陽性であることが判明したため、同日から当該患者と入院期間中に接触があった職員及び同一の病棟に入院する患者等に遺伝子検査を実施したところ、職員 2 名及び他の入院患者 4 名が陽性であることが判明しました。

※ 新型コロナウイルス感染症の感染患者や疑い患者を受け入れている病棟ではありません。

2 陽性が判明した職員

| No. | 職種等 | 症状の有無 |
|-----|--------------------|-------|
| 1 | 看護職員 40 歳代 女性 市内在住 | なし |
| 2 | 看護職員 20 歳代 女性 市内在住 | なし |

3 関係者への遺伝子検査の実施等

陽性であることが判明した 7 名の関係者に対して順次遺伝子検査を実施しております。

4 月 4 日までで延べ 87 名の検査結果が判明しており、上記 7 名のほかはすべて陰性となっております。

4 当院の診療

当院における入院患者の受入れ、外来の診察及び救急患者の受入れは、原則として通常どおり継続いたします。